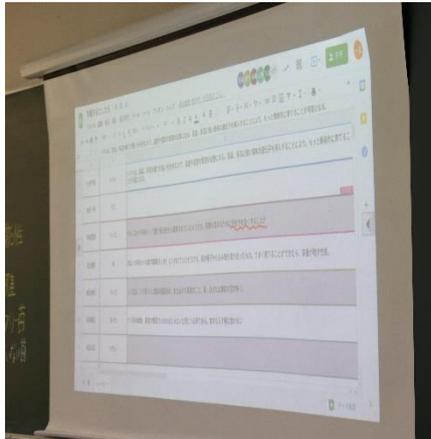


## 1人1台端末の活用による実践事例

学校名	岡山県立井原高等学校		
実践者等	高木 一広	実践日	令和3年6月28日
実践場面 (教科・科目、学校行事等)	教科「農業」、科目「農業と環境」		
対象生徒(学年等)	地域生活科1年		
単元名 (教科・科目の場合のみ)	作物の繁殖と育種		
使用したアプリ等	スライド、Classroom、スプレッドシート、Forms		
実践の概要(ねらい等)	<p>作物の繁殖方法について知り、自分の育ててみたい作物について育種の観点から考える。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・Formsを利用した小テストの実施による理解度の確認</li> <li>・スプレッドシートを活用した同時編集と意見の共有</li> </ul>		
実践の内容			
<p>(1) 前時の復習として「Forms」で小テストを実施する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○小テストは自動投稿するよう設定しておき、ロックモードで実施し、あらかじめ正解・不正解に対してフィードバックを設定しておくことで、緊張感を持って課題に取り組ませることができる。</li> <li>○終了後は自分の間違えた問題について確認するよう指示し、間違いの多い問題についてはその場で解説を行った。</li> </ul>			
	図1 授業風景		
<p>(2) 本時の目標を確認し、「スライド」を用いて育種の概要を説明する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○電子黒板を用いて書き込みを行いながら説明を行った。</li> </ul>			
	図2 課題への取り組み		
<p>(3) 「自分が育種するとしたら、どんな植物にどんな性質を付与したいか」をテーマに、「スプレッドシート」に記入させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○クラス全員の意見を可視化し、共有できるようにした。</li> <li>○生徒の活動時は机間指導を行い、質問に答え、個別の取り組み状況を見てアドバイスを行った。</li> </ul>			
	図3 スプレッドシート		
<p>(4) 生徒に自分の考えを発表させる。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○分かりやすい意見を書いているもの、発展的な意見のものを選び、発表させた。</li> </ul>			
<p>(5) 「スライド」で種苗法や遺伝子組換え作物について説明し、本時のまとめを行う。</p>			
<p>(6) 本時の振り返りを「Forms」で行う。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○振り返りは蓄積し、その時間にどんなことが分かって何が分からなかったのかを生徒が確認できるようにしておく。</li> </ul>			
参考となるHP等			